

創業が古い都内企業(宗教法人を除く)

商号	所在地	創業年	主な事業内容
① 虎屋	港区	1241年	和菓子の製造販売
② 塩瀬総本家	中央区	1349	生菓子製造販売
③ 西川産業	中央区	1566	寝具類卸売り
③ 西川	中央区	1566	寝具小売り
⑤ ミヤザキ	豊島区	1575	食品添加物の卸売り
⑥ 学校法人立正大学学園	品川区	1580	大学
⑦ メルクロス	中央区	1585	砂糖の卸売り
⑧ 松井建設	中央区	1586	建築工事業
⑨ 住友金属鉱山	港区	1590	鉱業
⑨ 伊場仙	中央区	1590	扇子・うちわの製造販売

(注)創業年は推定を含む



「外環の2」(練馬区―世田谷区、9キロ)について、見直しを含め地元4区市の住民と協議に入る。まず第1弾として19日、武蔵野市や同市住民と話し合う会合を開催する。当初計画に従うと数千億円規模の大型事業となる。外環道の建設凍結を進める。

19日に武蔵野商工会館で「話し合いの会」を開く。公募などにより選ばれた地元住民14人と都や国土交通省、武蔵野市の担当者が出席の予定。沿線の三鷹市、杉並区、練馬区でも開催に向け準備を進める。

東京都稲城市は10月18日、京王相模原線の若葉台駅前に複合文化センター「i(あい)プラザ」を写真1を開設する。ホールをはじめ図書館やスタジオ、ギャラリー、会議室、市役所出張所などで構成。マンションの建設ラッシュで人口が急増する北口・稲城市側と南口・川崎市側双方の市民の需要にこたえる。iプラザはPFI(民間資金を活用した社会資本整備)方式で建設と運営を情報システム大手のNTTデータとJTBC子会社のジェイコムに委託した。総事業費は70億円。うち20億円を建築にかけ

の大型道路。目白通り(練馬区)と東八道路(世田谷区)を結ぶ。都道となる見込みで外環道本体とは別に1966年に都市計画決定していた。

若葉台駅前に文化施設

稲城市が10月ホールや図書館

50億円で両社が20年間、管理、運営する。



創業100年超す企業 2377社

信用調査会社の東京商工リサーチは12日、創業100年を超えた都内企業(宗教法人や学校法人などを除く)が5月時点で2377社に上るとの調査結果を発表した。全国47都道府県で最も多く、2位の大阪(1168社)の2倍以上となった。

商工リサーチの企業データベースから1908年(明治

都内5月時点、民間調査

41年)以前に創業した企業を抽出した。宗教法人(43社)を含めると都内最古は628年創建の浅草寺。宗教法人を除外したランキングでは起源が鎌倉時代にさかのぼる和菓子の製造販売、虎屋(東京・港)が最も古かった。

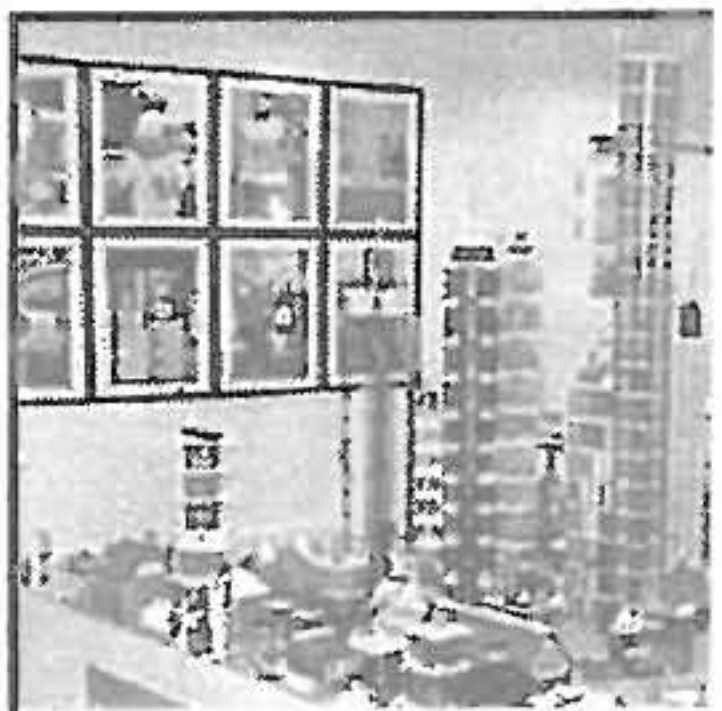
2位の塩瀬総本家(東京・中央)とともに、京都の和菓子作りが起源のメーカー

最古は和菓子の虎屋

100年企業を創業年代別に見ると、最も多いのが明治時代で1999社と全体の84%を占める。中でも明治30年代が698社と多い。次いで江戸時代が349社。

業種別の構成は卸売り・小売りが41%と最も多く、次いで製造業(24%)、建設業(7%)の順となる。所在地別では中央区(20%)、千代田区(13%)、台東区(10%)の順だった。

東京



を東京ミッドタウン(東京・港)で開催する。「DREA 保護者が参加する。M CITY」をテーマに、8つあるレゴ・エデュケーションセンターに通って参加者が自由に建物や中心。同社によると